



文部科学省私立大学戦略的研究基盤形成支援事業  
関西大学国際文化財・文化研究センター

2017年度

# 文化財保存修復セミナー

期間：2018年2月22日（木）～2月28日（水）（2月25日（日）は休み）

場所：関西大学 国際文化財・文化研究センター 実験・講習室

大阪府吹田市山手町3-3-35 関西大学千里山キャンパス総合研究室棟2階

※2月26日（月）、2月27日（火）は現地にて研修を行う予定です。

お問い合わせ先：関西大学国際文化財・文化研究センター 文化財保存修復セミナー事務局

e-mail：ku-chc@muses.co.jp / Tel：050-5838-7902 / Fax：06-6537-1410

※参加希望者には、応募要項を送付いたします。

後援：文化財保存修復学会、日本文化財科学会



## 関西大学国際文化財・文化研究センター主催 「2017年度文化財保存修復セミナー」

関西大学国際文化財・文化研究センターは、文部科学省私立大学戦略的研究基盤形成支援事業の支援を受け、総合文化財学の構築を目指して2013年度より研究活動を進めて参りました。当研究センターでは、保存修復の分野を中心として、文化財に関わる様々な項目を幅広く学ぶ「文化財保存修復セミナー」を各年度計4回にわたり開催し、歴史や文化、文化財に興味・関心のある数多くの学生および一般の方々にご参加いただきました。

5ヶ年事業の最終年度に開催する今回のセミナーでは、これまでの内容と少し趣向を変え、より多くの実習や実地研修を盛り込んだ内容を計画しました。本セミナーが、文化財について幅広い知識を学んでいただける機会となるとともに、さまざまな視点より文化財を取り巻く現状を体験していただける場となることを期待しています。

### カリキュラム (予定)

#### 座学

人類の歴史、未来と文化財  
文化財の制度と歴史  
世界遺産の制度と意義  
文化財科学の歩み  
金属文化財の技法・材料  
遺跡と建造物  
歴史的建造物と災害  
文化遺産と国際協力



#### 座学+実習

伝統技法・材料と保存：美術工芸品  
伝統技法・材料と保存：和紙と織物  
文化財と彩色材料  
考古遺物の保存と活用  
文化財とデジタル技術  
文化財の生物劣化と対策：カビ  
文化財の生物劣化と対策：虫  
文化財の取り扱い：梱包・輸送技術



#### 実地研修

元興寺文化財研究所  
東大寺、東大寺ミュージアム  
正倉院  
国立民族学博物館 博物館資料の保存と管理 (座学)  
バックヤード見学 (収蔵庫・燻蒸庫等)  
博物館資料の点検 (実習)  
博物館展示の方法と考え方 (座学+展示場見学)



#### 担当講師

担当講師は順次  
CHCホームページ  
上に掲載する予定  
です。下記URLを  
ご参照ください。



- 対象：文化財関連のさまざまな分野に興味・関心のある学生および一般の方。
- 定員：30名 (先着順)
- 開催期間：2018年2月22日 (木) ~ 2月28日 (水) ※2月25日 (日) は休み 全6日間
- 参加費：一般 20,000円 / 学生・院生 10,000円 / 関西大学学生・院生 5,000円
- 応募締切：2018年1月31日 (水)
- 応募方法：当センターのホームページより申込用紙をダウンロードし、必要事項をご記入の上、E-mail、FAX、または郵送にてお送りください。  
※希望者には、申込用紙の原本を郵送いたします。
- お問い合わせ先：  
関西大学国際文化財・文化研究センター 文化財保存修復セミナー事務局  
〒550-0012 大阪市西区立売堀1-8-6 星和シティビル本町西7階  
E-mail : ku-chc@muses.co.jp / FAX : 06-6537-1410  
Tel : 050-5838-7902 ※電話での対応は平日10:00~17:00となります。  
URL : <http://www.kansai-u.ac.jp/chc/bunkazaiseminar2018.html>  
※12/28 (木) ~ 1/3 (水) は冬季休業日となります。



阪急千里線「関大前」駅徒歩約10分  
JR「吹田」駅下車の後、阪急バス「JR吹田北口」  
停留所から「関西大学」停留所下車、徒歩約7分